



平成 30 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社タカラトミー
代 表 者 名 代表取締役社長 小島 一洋
(コード番号 7867 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員連結管理本部長
沓澤 浩也
(電話番号 03-5654-1548)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、平成30年5月11日に公表した平成31年3月期の第2四半期(累計)連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 83,000	百万円 4,000	百万円 3,800	百万円 2,500	円 銭 26.61
今回修正予想(B)	87,000	5,500	5,800	3,800	40.15
増減額(B-A)	4,000	1,500	2,000	1,300	—
増減率(%)	4.8	37.5	52.6	52.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	87,975	6,572	6,419	4,226	45.08

修正の理由

1. 第2四半期(累計)連結業績予想の修正

定番商品である「リカちゃん」関連商品や、商品力を強化した「デュエル・マスターズ」、さらには、次世代ベーゴマ「ベイブレードバースト」の海外向け輸出などが引き続き好調に推移することが期待されます。また、6月より出荷を開始したサプライズドール「L.O.L. サプライズ!」が人気を博していることなどもあり、売上高は前回発表予想を上回る見込みであります。

営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、売上高の増加により、前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 通期業績予想の修正

通期業績予想につきましては、引続き重点商品の投入、魅力ある売場提案等、積極的な事業展開を行ってまいります。最大商戦である年末商戦を控えていることや、変化の激しい市場環境を精査する必要があることから、前回発表値を据え置いております。見通しが明らかになり次第、速やかに開示いたします。

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上